TOSHIBA





Cooking Book

家庭用
東芝センサー オーブングリルレンジ

取扱説明書・料理集

形 名 ER-D5

- ●このたびは東芝センサーオーブングリルレンジをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- ●この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
- ●お読みになったあとはお使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ●保証書を必ずお受け取りください。

まず

安全上のご注意を必ず読む（4～9ページ）

お使いになる前に必ず守っていただきたい事を記載してあります。



初めに

アースを取り付ける（6ページ）

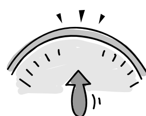
「安全上のご注意」を読んで必ず取り付けてください。



次に

電源を入れ、重量センサーを0グラムに合わせる（12ページ）

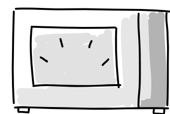
重量センサーの0グラム合わせが正しく行われないと自動調理が上手にできません。



続けて

庫内のカラ焼きをする（12～13ページ）

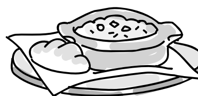
トースターでカラ焼きして、庫内の油を焼き切ります。



さあ！

調理開始！（14～33ページ）

「調理のしかた」を読んで始めてください。



オートパワーオフ（待機電力0）について

省エネルギーを目的に、使用していないとき自動的に電源が切れる機能です。

- 電源プラグをコンセントに差し込んだだけでは電源は入りません。
  一度とびらを開けると電源が入ります。

■表示部に「0」が表示されている状態で5分以上とびらの開閉がないと自動的に電源が切れます。

※調理終了後にとびらを一度も開けないと、電源は自動的に切れません。そのようなときは、とびらを開閉すると5分後に電源が切れます。
（ただし、とびらを開閉しても、表示部に「高温」が表示されている間は電源は切れません。庫内の温度が下がり「高温」表示が消えると電源は切れます。）

■電源が自動的に切れた後は、とびらを開閉すると、電源が入り、表示部に「0」が表示されます。

もくじ

この取扱説明書では次のように表しています。

操作手順	操作によって自動的に変わった状態	表示 点灯中	点滅中
1 2 3		レンジ	 レンジ

安全上のご注意　必ずお守りください

●製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。



「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。



「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明



⦸は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

＊1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

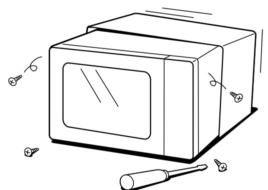
ご使用の前





自分で分解・修理・改造をしない

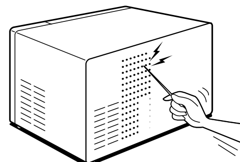
火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。





吸気口、排気口、穴などにピンや針金などの金属ものまたは異物、指を入れない

感電・けがの原因になります。
もし、異物が中に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。







電源は、交流１００Ｖで、定格１５Ａ以上のコンセントを単独で使用する

交流１００Ｖ以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

火災・感電の原因になります。

ご使用の前（つづき）





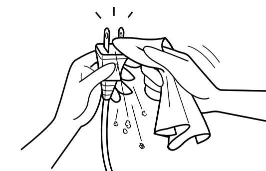
電源コードや電源プラグを、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電源プラグの刃・刃の取り付け面に、付着したほこりはふき取る

ほこりが付着すると、火災の原因になります。

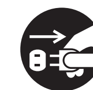






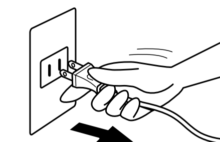
電源コードや電源プラグは、排気口や温度の高いところに近づけない

火災・感電の原因になります。



電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因になります。





長期間、使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化により漏電火災の原因になる場合があります。

据え付けるとき





使用前に、包装材はすべて取り除く

取り除かないと運転中に発火し、火災・やけどの原因になります。



包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない所に保管または廃棄する

頭からかぶるなどすると、口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

安全上のご注意

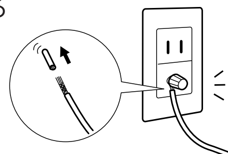
据え付けるとき（つづき）

⚠警告


アースを接続する

アースを確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する原因になります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。



●アース端子を使う場合

- アース線が本体のアースねじにしっかり接続していることを確認してから、アース線先端の皮をむき、芯線部をアース端子につなぐ。

●アース端子が無い場合

- アース棒（別売り）を使用して、アース工事（電気工事資格者によるＤ種接地工事）を行ってください。
購入、工事の依頼はお買い上げの販売店にご相談ください。

■アース工事（電気工事資格者によるＤ種接地工事）が必要な据え付け場所

- **湿気の多い場所**
土間、コンクリート床、地下室、醸造・貯蔵所など
- **水気の多い場所（漏電遮断機も設置必要）**
水滴の飛び散る所、水を使う土間、洗い場などの水気の多い所

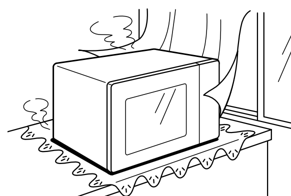
■アース線を接続できないもの

- **ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針**
法令で禁止されています。


禁止

燃えやすいもの、熱に弱いものを本体に近づけない

焦げや、火災の原因になります。
たたみ・じゅうたん・テーブルクロスなどの上に置いたり、カーテンなどを近づけないでください。
また熱に弱い家具や壁が周囲にある場合は、熱変形することがあるため遠ざけてください。



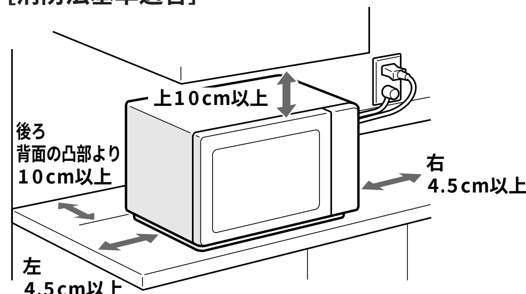
⚠注意


壁との間をあける

壁との間をあけて置く

過熱し火災の原因になります。
右・左・上・後ろいずれか1面を開放して設置してください。
後ろは調理物からの油や蒸気で壁が汚れることがあります。排気が直接壁にあたらないように設置してください。

［消防法基準適合］




禁止

水のかかるところや蒸気の出る機器および火気の近くでは使用しない

火災・感電・漏電の原因になります。


禁止

不安定な場所に置かない

落ちたり倒れたりして、けがの原因になります。
もし地震などで転倒・落下した場合は、そのまま使用せずお買い上げの販売店に点検を依頼してください。
本体の落下・転倒を防ぐための転倒防止金具
（別売り：部品コード32582136）をお求めの方は販売店にご相談ください。

使用するとき

⚠警告


禁止

調理中に、電源プラグを抜き差ししない

抜き差しすると火花が発生し、火災・感電の原因になります。


禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない

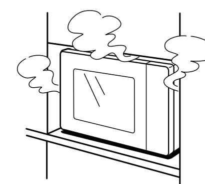
感電・けが・やけどの原因になります。

⚠注意


禁止

排気口や吸気口をふさがない

火災の原因になります。




禁止

衣類・ふきん類の乾燥、食品の収納など調理以外の目的には使用しない

過熱・異常動作して火災の原因になります。


禁止

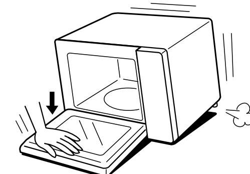
とびらにものをはさんだまま使用しない

電波漏れによる、人体障害や発火の恐れがあります。


禁止

とびらや庫内に、無理な力や衝撃を加えない

変形し、電波もれによる人体障害の恐れがあります。また、とびらにぶらさがると本体が倒れて、けがをする原因になります。




禁止

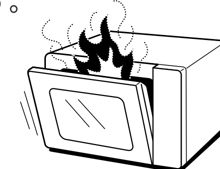
本体の上に、ものを置いたり、布などをかぶせたりしない

置いたものが過熱し、変形・焦げ・発火の原因になります。


禁止

庫内で食品が燃えたときは、とびらを開けない

とびらを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。



- 食品が燃えたときは次の手順で処置してください。
①とびらを閉めたまま「とりけし」キーを押し、運転を停止する。
②電源プラグをコンセントから抜く。
③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。
④鎮火しないときは、水か消火器で消火する。
- そのまま使用せずに、販売店に点検を依頼してください。


禁止

丸皿や回転網を手で無理に回したり、衝撃を加えない

容器から熱い食品がこぼれてやけどの原因になります。


禁止

庫内、丸皿、とびらのガラスにものをぶつけたり衝撃を加えない

破損して、けがの原因になります。
容器や茶わんの出し入れのときは、丸皿のふちに当たらないようにしてください。
とびらのガラスにキズがつくと、使用中割れることがあります。

安全上のご注意

レンジ加熱のとき

⚠注意


禁　止

庫内がカラのまま、調理しない

- 本体や庫内が異常に加熱され、高温になり、やけどの原因になります。
- また長時間加熱や、少量の食品加熱後も庫内が熱くなり、やけどの原因になりますので終了直後は庫内にふれないでください。


食品を移し替える

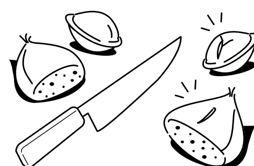
缶詰、ビン詰、袋詰、レトルト食品、真空パック入り食品は移し替える

また鮮度保持剤（脱酸素剤）は取り除いてから加熱します。
発火・破裂・けが・やけどの原因になります。


ふたをとる殻に切れ目を入れる

密封性の高い容器のふたやせんをはずし、皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目を入れる

破裂して、けが・やけどの原因になります。

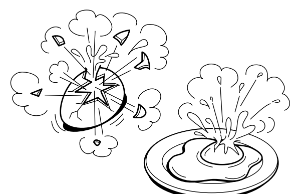



禁　止

卵は、そのまま加熱しない

電子レンジで卵を加熱すると、内部も同時に急激に加熱され膨張します。殻や、卵黄膜によって密閉状態となっているため、一気に破裂してやけどをする原因になります。また取りだした後に、突然破裂することもあります。

- 卵はよく割りほぐしてから加熱してください。
- ゆで卵は作らないでください。
- ゆで卵のあたためなおしもしないでください。





食器や食品を取り出すとき、ラップをはずすときなどは注意する

高温になっていたり、ラップをはずすときに蒸気が一気にでて、やけどの原因になります。




禁　止

食品は加熱しすぎない

飲みもの（コーヒー、牛乳、水など）、生クリームなどの油脂分の多い液体は、取り出すときに突然沸騰し、やけどの原因になります。

- 飲みものは加熱する前にスプーンなどでよくかき混ぜてください。

食品の加熱しすぎは発煙・発火の原因となります。

- 手動で加熱する場合は33ページの設定時間の目安を参考に時間を設定し、様子を見ながら加熱してください。
- 自動で加熱する場合は、分量、容器、ラップのかけ方など取扱説明書の記載内容を守ってください。
- 丸皿・容器が熱くなり、割れたり溶ける原因になります。




禁　止

アルミホイル、金属容器、金串は使わない

火花が発生し、とびらのガラス割れなどでけがの原因になります。

ヒーター加熱のとき

⚠注意



ヒーター加熱のときは、小鳥など煙や臭いに影響を受けやすい小動物は別の部屋に移す
換気のために窓を開ける

特に最初、トースターでカラ焼きして庫内の油を焼き切るときは、煙が出たり、臭いがすることがあります。


禁　止

調理中、調理後、とびら・ヒーター・丸皿などに水をかけたり、急に冷却しない

割れてけがをしたり、発生する蒸気やしぶきでやけどをする原因になります。


接触禁止

ヒーター加熱使用中や終了後は、高温部（庫内・とびら・本体）及び取りだした丸皿・角皿などには触れない

- 高温のため、やけどをする原因になります。
- 食品の出し入れには市販の厚手のミトンを使います。

お手入れ

⚠警告


プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

感電・けが・やけどの原因になります。


禁　止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

⚠注意


プラグを抜き冷めてから

本体の掃除は電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う

感電ややけどをする恐れがあります。


禁　止

食品や肉汁などで、汚れたままにしない

さび・発煙・発火などの原因になります。

- 付着した場合は、本体が冷めてから必ずふきとってください。

お願い

- 焼き物料理など油煙が出やすい調理をされる場合は、油煙で壁が汚れる恐れがあります。
  本体の後面と上面を開けてご使用されることをお勧めします。

テレビ・ラジオから3m以上離す

雑音や、映像の乱れを防止するために受信感度の弱い場所はさらに雑音が小さくなるまで離してください。

熱や、蒸気から離す

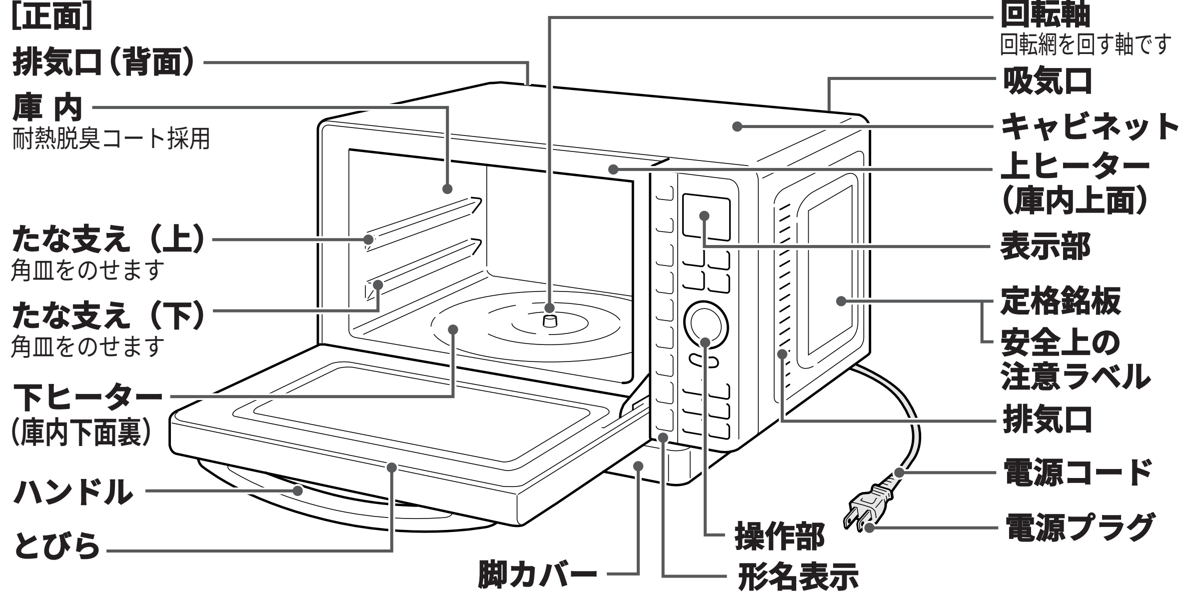
保温釜・ポットなどの蒸気が、本体や操作部にかからないようにしてください。

本体の移動の際は気をつけて

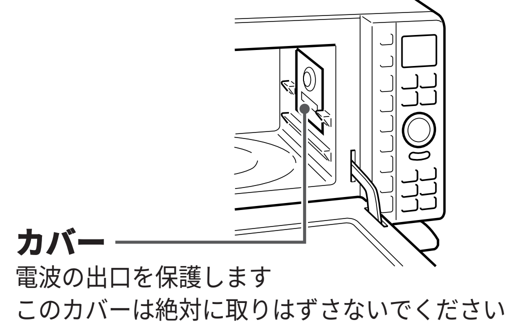
電子レンジは構造上、操作部側が重くなっています。

各部のなまえとはたらき

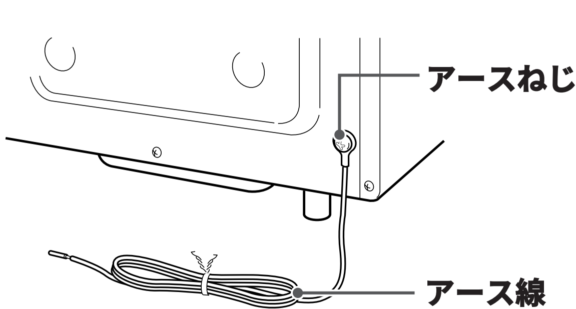
本 体



[庫内側面]



[背面]



付属品

付属品は正しくお使いください

回転網1枚 • いつも庫内にセットしておきます。	**丸皿1枚** （ガラスセラミックス製）
角皿1枚 （鉄板ホーロー） • レンジ加熱調理で使用しないでください。	**網1枚**

操作部



温度/仕上がり調節キー

• オーブン調理の温度設定および温度調節に使います。
「発酵」と100～250℃の設定ができます。

• 自動調理の仕上がり調節に使います。▲キーを押すと〔強め〕に、▼キーを押すと〔弱め〕になります。
強めは調理時間が長くなり、弱めは短くなります。

ワンタッチメニューキー

時間や温度設定が不要なメニューです。キーを押すだけで自動的に加熱します。（16～27ページ）

とりけしキー

キーを押し間違えたときや、途中で調理を止めるときに押します。

表示部

時間や温度、調理内容などを表示します。

あたため/スタート兼用キー

• ごはん、おかずのあたためのときに押します。
（14～15ページ）

• 手動調理のスタートのときに、押します。

※調理途中にとびらを開けたときは、もう1度押します。

時間合わせキー

手動調理時間の設定に使います。
10分ずつ、1分ずつ、10秒ずつ合わせることができます。
20分以上は1分単位となります。

手動調理キー

調理に応じて時間や温度を設定して使います。（28～32ページ）

ワンタッチメニューキーの押しかた

ワンタッチメニューとは食品を入れてひとつのキーを押したら、すぐに加熱が始まるメニューのことです。

■「あたため（スピード・ソフト）」「のみもの」「解凍あたため」「らくらくベーカリー」「カラッとグルメ」「手作り豆腐」「ゆで野菜」「パスタ」「お弁当」「グラタン」「ピザ」「トースト」「生解凍」のときは、食品を入れとびらを閉めたら、1分以内にキーを押してください。

■ 1分以上たってからキーを押すと
→庫内がカラの状態での加熱を防ぐ機能が働くため、表示部に「扉」が表示され調理がスタートしません。
一度食品を取りだし、庫内がカラの状態でとびらを閉めてから、もう一度食品を入れ直してキーを押してください。

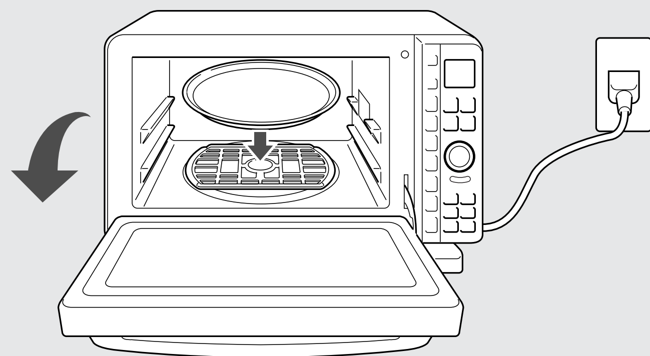
重量センサーのセット

★初めてお使いのときは、重量センサーを正しく働かせるために0グラムを合わせてください。
重量センサーのセットは自動調理に必要です。

1 電源プラグをコンセントに差し込みとびらを開ける

▶「1000」が点滅

※「0」表示する場合もあります。
この場合は0グラム合わせを行ってありますので合わせの操作は不要です。



2 庫内に回転網と丸皿だけセットする

• 回転網を庫内底部の回転軸へ差し込み、静かに回転させて、しっかりはまったことを確認する。

3 とびらを閉めて、とりけしを押す

▶**2～3秒後にピーッピーッと鳴り、重量センサーの0グラム合わせが終了**

• 正しく0グラムを合わせるために必ずとびらを閉めます。
• ピーッピーッと鳴るまでは本体を動かさないでください。

お知らせ

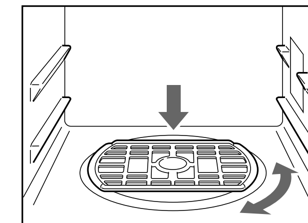
• 重量センサーの0グラム合わせ中に丸皿が回り、庫内灯が点灯しますが故障ではありません。
• 丸皿のセットを忘れるなど、操作を間違えたときは、電源プラグを抜き、再度重量センサーのセットを行ってください。
• 重量センサーの0グラム合わせが正しく行われていないと、とびらを開けて電源が入ったとき「1000」が点滅します。再度重量センサーの0グラム合わせを正しく行ってください。

庫内のカラ焼き

★小鳥などの小動物は別の部屋に移し、換気のために窓を開けてください。
★初めてお使いのときは、トースターでカラ焼きして庫内の油を焼き切っておきます。
最初、煙が出たり、臭いがすることがありますが、故障ではありません。

トースターで20分カラ焼きする

1 庫内に回転網だけをセットし、とびらを閉める



• 回転網以外の付属品は入れません。

庫内の臭いが気になるときは庫内の汚れをふき取ってからカラ焼きしましょう

2 トースター グリル を1回押す

3 10分 を2回押して20分に合わせる

• くり返してカラ焼きをしないでください。

4 あたため スタート を押す



▶**ブザーが3回鳴り、カラ焼き終了**
• 終了後、表示部に「高温」が出ます。

5 とりけし を押し、とびらを開ける

• 庫内が熱くなっているので、ご注意ください。

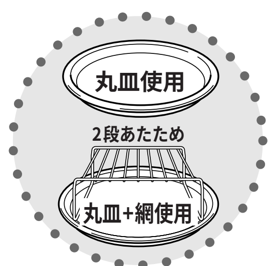
お知らせ

「とりけし」を押すか、とびらを開けないと、取り出し忘れお知らせ機能が働き、ブザーが鳴ります。
（68～69ページ参照）

時間・出力を合わせずに自動調理

ごはん・おかずの あたため（スピード・ソフト）/解凍あたため

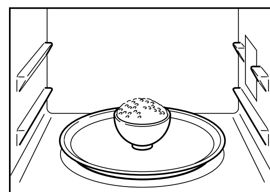
★「あたため（スピード・ソフト）」「解凍あたため」キーで一度にあたためられる分量は100〜300gです。（網を使用した2段あたための場合には、上段、下段それぞれに100〜300gです）
★室温・冷蔵の食品は「あたため」キーで、冷凍した食品は「解凍あたため」キーを使います。





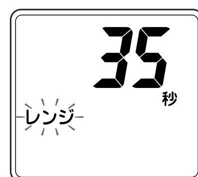
例：ごはんをあたためる

1 食品を入れる



• 食品の量にあった耐熱性の容器に入れます。

2  **を押す**



• 押すごとに **1 スピード ⟷ 2 ソフト** と変わります。（5秒以内）
あたためるものに合わせてください。
• とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ **丸皿が回転し加熱開始**
▶ **途中で残り時間を表示**
• 残り時間は食品の種類・量によって変わります。

▶ **ブザーが3回鳴り、加熱終了**
• 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
• 容器・網などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■お好みの仕上がりを選ぶには

→ **スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」で強め弱めを加減する**

▲ を押すと〔強め〕、▼ を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。

■調理終了後さらに加熱したいとき

→ **「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う**

ソフトあたためについて

おかずをあたためるときに使います。（スピードあたためのときは右ページの表を参照してください。）
重量センサーで、食品量を検知して加熱出力をコントロールし、熱を食品になじませながらあたためるので、身がはじけやすい魚などを上手に仕上げることができます。
• 焼き魚のあたためやポタージュのようなとろみのあるスープのあたためにお使いください。
• 加熱出力をコントロールしているので、加熱時間が長くなることがあります。

上手にあたためるために

必ず容器に入れて、あたためます。
容器は食品を入れたとき、**8分目**くらいになる大きさが適当です。
また茶わんは**130〜150g**のものをお使いください。

●室温や冷蔵の食品はラップをしないで加熱する



• ごはん…かたまりをほぐし、冷蔵のごはんなど固めのものは水を振りかけて加熱します。
• 煮もの…煮汁を切って加熱します。
• むしもの…パサついているときは霧を吹いて加熱します。

●冷凍した食品はラップをして、器にのせて加熱する



• 冷凍ごはん…小分けに冷凍したものを、皿や器に入れてラップをして加熱します。
• 市販の冷凍食品…容器に移しかえて加熱します。
• 冷凍ゆで野菜…「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら加熱します。（28〜29・33ページ参照）

●カレーや八宝菜のようなとろみのある食品はラップをして加熱する

• 深めの器に入れ、ラップをして加熱後、混ぜ合わせます。

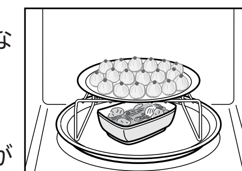
●食品の分量にあった容器を使用する

• 容器が大きすぎたり、小さすぎたりすると、センサーが正しく働かないことがあります。

網を使用した2段あたため

複数のおかずを同時にあたためることが出来ます。
【例 上段：しゅうまい（300g）／下段：肉じゃが（300g）】

●丸皿に下段の食品と網をセットにしてから上段に食品をのせる



• 食品を網にのせたままで庫内への出し入れをすると、食品が落下する原因になります。

●上段の食品と下段の食品の、分量と温度をなるべくそろえる

• 上段と下段の食品の分量が極端に異なったり、あたためる前の食品に温度差があると均等にあたたまりません。

●2段であたためるときは冷凍食品の解凍あたためをしない

• 解凍あたためはできません。

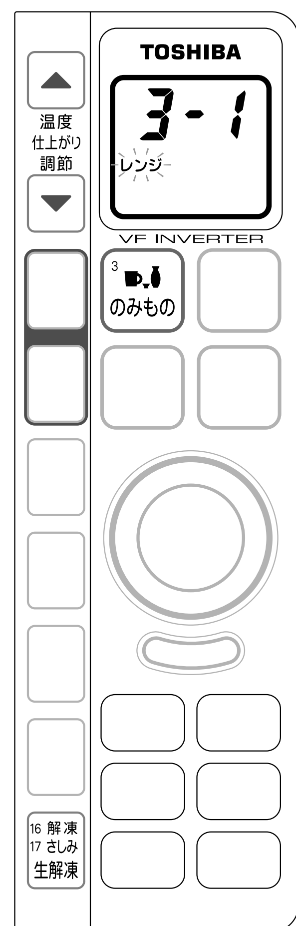
●あたためる食品と使用キー　　ラップあり…○　ラップなし…×

食品名	使用キー	ラップ	参照ページ
ごはん	あたため	×	ー
冷凍ごはん	解凍あたため	○	ー
スープ・みそ汁	あたため ＋〔強め〕	×	ー
野菜の煮物	あたため ＋〔強め〕	×	ー
しゅうまい	あたため ＋〔強め〕	×	ー
カレー・シチュー	あたため ＋〔強め〕	○	ー
中華・肉・あんまん	レンジ出力切換	○	28〜29・33ページ
コロッケ	カラッとグルメ	×	26〜27ページ
冷凍カレー・シチュー	解凍あたため ＋〔強め〕	○	ー
冷凍しゅうまい	解凍あたため ＋〔強め〕	○	ー
牛乳	のみもの（3-1 牛乳）	×	16〜17ページ
酒かん	のみもの（3-2 お酒）	×	16〜17ページ

時間・出力を合わせずに自動調理

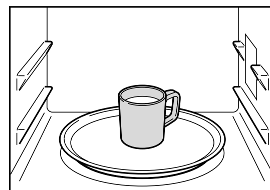
のみもの/生解凍





例：牛乳をあたためる

1 食品を入れる



2 〔3 のみもの〕を押す



- 押すごとに **3-1 牛乳** ⟷ **3-2 お酒** と変わります。（5秒以内）
- 「生解凍」の場合は、押すごとに **16 解凍** ⟷ **17 さしみ** と変わります。（5秒以内）
- とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ **丸皿が回転し加熱開始**
▶ **途中で残り時間を表示**
- 残り時間は食品の種類・量によって変わります。



▶ **ブザーが3回鳴り、加熱終了**
- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- 容器などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。
- メニューによっては、調理終了後表示部に「高温」が出ます。

■お好みの仕上がりを選ぶには

→ **スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」で強め弱めを加減する**

〔▲〕を押すと〔強め〕、〔▼〕を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。
- 「のみもの」では仕上がり調節は現在の設定が次回から自動設定されます。

■のみものでさらに加熱したいとき

→ **「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う**

■解凍不足のとき

→ **「レンジ出力切換」で200Wを選び、時間を合わせて様子を見ながら解凍する**

3 のみもの

のみものは丸皿の中央に置いて加熱します。

3-1 牛乳



- 分量…1～2杯
- 容器…背が低く広口のマグカップ。
（容器の大きさ・形状・材質で仕上がりが変わります）
- 1杯の分量…容器の8分目。（少量しか入れないと沸騰する恐れがあります）
- おいしく飲むために…加熱後すぐかき混ぜる。
（放置すると膜ができることがあります）
- 仕上がり調節…1杯の量が少ないときは弱めに、多いときは強めにする。
- 常温で保存していたときは、「温度・仕上がり調節」〔弱め1〕で加熱してください。

3-2 お酒



- 分量…1～2本
- 容器…背が低くずんぐりとしたとっくり。
（容器の大きさ・形状・材質で仕上がりが変わります）
- 1本の分量…とっくりの8分目。（少量しか入れないと沸騰する恐れがあります）
- おいしく飲むために…加熱ムラを少なくするためにとっくりの首の細い部分をアルミホイルで覆う。

生解凍

16 解凍

- 自然解凍のようにきちんとはがせたり、ほぐせるまで解凍。

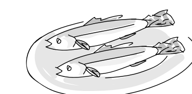
17 さしみ

- さしみ用（まぐろなど）…サクッと包丁が入って、盛り付けたときが食べ頃に解凍。

上手に解凍するために

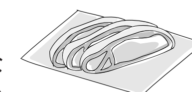
ラップやふたをせずに、発泡トレイのまま解凍します。
冷凍庫から出してすぐ、コチコチの状態で解凍します。

●アルミホイルで、変色や煮えを防ぐ



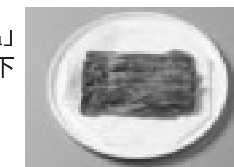
- 魚などの身の細い部分に巻いて、加熱しすぎを防ぎます。
分量の多いときや形が均一でないときにも周囲に巻くことをおすすめします。

●解凍する食品の大きさをそろえる



- 上手に解凍できる厚さは3cmまで。厚さは均一にして、周囲に薄いところがないように準備します。同時に2つ以上解凍するときは同じ種類、同じ大きさのものをそろえます。

●庫内や丸皿を十分冷ましてから解凍する



- 庫内が熱いとうまく解凍できないことがあります。表示部に「C21」「高温」が表示されたときは、「とりけし」キーを押しとびらを開けて庫内温度が下がるまでお待ちください。

●発泡トレイを使わないで解凍するときは

- 丸皿にペーパータオルを敷き、その上に置いて解凍します。

時間・温度を合わせずに自動調理

らくらくベーカリー

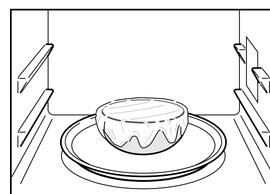
★ レンジで発酵させ、オーブンで焼き上げます。
★ 18ページでは操作のしかたを、19ページではパン作りの工程を説明しています。



例：プチパンを作る

1 材料を入れる

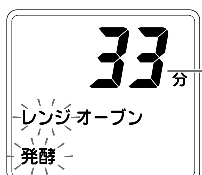
- 19ページで混ぜた材料を耐熱性の容器に入れ、丸皿の上に置きます。



一次発酵

2 （らくらくベーカリー）を押す

- とびらを閉めて1分以内に押してください。



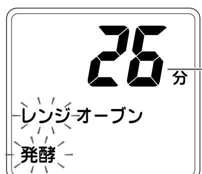
表示は残り時間です。

▶ 一次発酵開始

▶ ブザーが5回鳴り、一次発酵終了

成形発酵

3 成形後の生地を丸皿にのせて庫内に入れ、（あたためスタート）を押す



表示は残り時間です。

▶ 成形発酵開始

▶ ブザーが5回鳴り、成形発酵終了

焼き上げ

4 成形発酵後の生地を角皿にのせ庫内に入れ、（あたためスタート）を押す

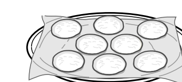
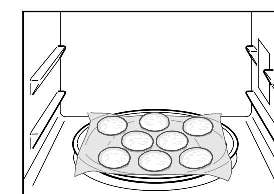
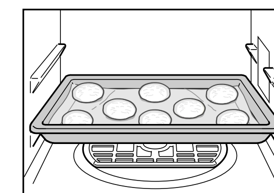


表示は残り時間です。

▶ 焼き上げ開始

▶ ブザーが3回鳴り、調理終了
- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- 角皿などが熱くなっているので気をつけて取り出してください。
- 終了後、表示部に「高温」が出ます。

パンづくりの工程（46～47ページ参照）

1 パン生地を作る 材料/8コ分 強力粉……160g バター……20g 牛乳……120g（115cc） インスタントドライイースト……4g 砂糖……20g 塩……2g	• 耐熱容器にバター・牛乳を入れ、レンジ600Wで40～50秒加熱する。（温度は約40℃以内にする） • 泡立て器でよく混ぜ合わせてバターを溶かしたら、ドライイーストを加えてよく混ぜ、さらに砂糖・塩・強力粉（80g）を順番に加えて、混ぜ合わせる。 • 混ざったら残りの強力粉を加えて、粉っぽさがなくなるまで混ぜる。 • 生地を軽く平らにならし、霧を軽く吹いてラップをする。
18ページ 手順 1,2 **2 一次発酵**（約7分）	• 丸皿の上に置いて一次発酵させる。
3 分割 **4 ベンチタイム**（約10分）	• 一次発酵終了後、生地を打ち粉をした台に取り出して、軽く押さえてガス抜きをする。 • 生地をまとめてスケッパーか包丁で8等分（1コ約40g）し、切り口を中に巻き込みながら丸める。 • とじ目を下にして台に置き、ラップをかけて10分休ませる。
5 成形	• 丸皿にオーブンシートを敷き、生地を軽く丸め直して並べ、霧を軽く吹く。 
18ページ 手順 3 **6 成形発酵**（約6分）	• 成形発酵させる。 
18ページ 手順 4 **7 焼き上げ**（約20分）	• 成形発酵終了後、生地をオーブンシートごと角皿に移す。 • 角皿を下段に入れ、焼き上げる。 **アドバイス** 焼色が薄い場合は、終了後も庫内に入れておいてください。余熱で色がつきます。 

■お好みの焼きあがりにするには

→ スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」を押して強め弱めを加減する

- ▲ を押すと〔強め〕、▼ を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。
- 強め3、弱め3のみ発酵時間も加減します。

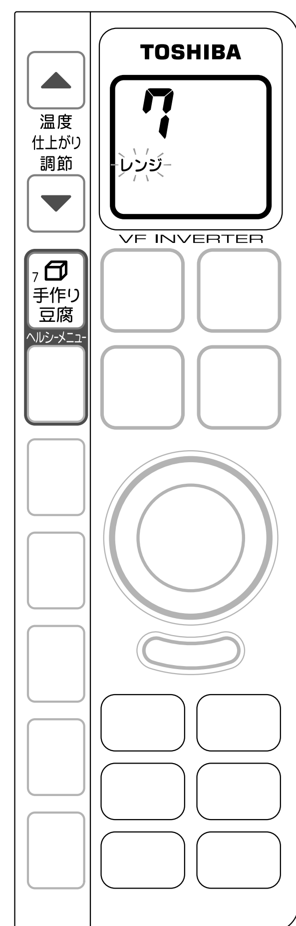
■焼き上げ途中で調理時間を増減したいとき

→「温度・仕上がり調節」を押して調理時間を1分ずつ増減する

時間・温度を合わせずに自動調理

手作り豆腐

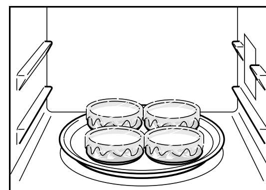




例：豆腐を作る

1 食品を入れる

- 食品の量にあった耐熱性の容器に入れ、丸皿の上に置きます。



2 [7 手作り豆腐] を押す



表示は残り時間です。

▶ **丸皿が回転し加熱開始**
▶ **途中で残り時間を表示**
- 残り時間は食品の種類・量によって変わります。

▶ **ブザーが3回鳴り、調理終了**
- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- 容器が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■お好みの仕上がりを選ぶには

→ **スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」で強め弱めを加減する**

- [▲] を押すと〔強め〕、[▼] を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。強めにすると固めに、弱めにするとやわらかめに仕上がります。
- 〔強め3〕は「ゆば」を作るときに使用します。
- 容器をまとめたとき
  標準ではやわらかく仕上がります。（〔強め〕に設定すると固くなります）
- 小分けにしたとき・豆乳分量を減らしたとき
  標準では固めに仕上がります。（〔弱め〕に設定するとやわらかくなります）

7 手作り豆腐（54～55ページ参照）

市販の豆乳とにがりを使って、レンジで手軽に豆腐を作れます。
器のまま食べる、やわらかな豆腐です。スプーンですくってお召し上がりください。

分量（4コ分）
- **豆乳（成分無調整/豆腐が作れるもの）…500cc（初期温度 約10℃）**
- **にがり**

豆乳…豆腐が作れるもの
- 豆腐を柔らかく仕上げたい場合は成分無調整・大豆固形分10%以上のものを、しっかり固めたい場合は成分無調整・大豆固形分12%以上のものをご使用ください。
  豆乳やにがりの種類によってでき上がり（固まりかた）が異なることがあります。
- 豆腐に混ぜ物をするときは、大豆固形分が多いものをご使用ください。
- 豆乳は必ず冷蔵庫で冷やしたものをご使用ください。（約10℃以下）

にがり
- 市販のにがりはメーカー・種類によって濃度が異なります。
  分量はにがりに表示されている割合（豆乳とにがりの割合）に従ってください。

容器
- 耐熱性の幅広い小鉢×4コ

作りかた
1. 容器に豆乳を入れてにがりを加え、スプーンで泡立てないように均一にかき混ぜる。
2. **1**を耐熱容器に均等に入れ、容器一つ一つにラップをふんわりとかける。
3. **2**の器を**丸皿**にのせ、**〈7 手作り豆腐〉**を押して加熱する。

ゆばの作りかた
- 耐熱性の幅広い容器に豆乳500ccを入れ、**〈7 手作り豆腐〉〔強め3〕**を選び加熱する。
  加熱終了後、はしなどで表面にできたゆばをすくいとる。

上手に調理するために

●にがりを加えたらスプーンで泡立てないように均一に混ぜる

●きれいな仕上がりになるように、表面の泡はスプーンで除く

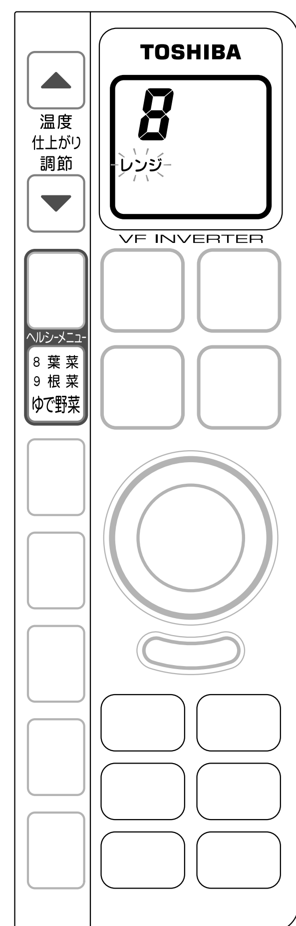
●冷蔵庫で冷やすとでき上がりのときより、さらにしっかりと固まる

●ラップは1コずつ器にふんわりとかける

時間・出力を合わせずに自動調理

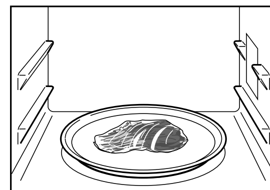
ゆで野菜





例：ほうれん草をゆでる

1 **食品を入れる**



2  **を押す**



- 押すごとに **8 葉菜** ⟷ **9 根菜** と変わります。（5秒以内）
- とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ 丸皿が回転し加熱開始
▶ 途中で残り時間を表示
- 残り時間は食品の種類・量によって変わります。

▶ ブザーが3回鳴り、加熱終了
- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- 容器が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■お好みの仕上がりを選ぶには

→ スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」で強め弱めを加減する

▲ を押すと〔強め〕、▼ を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。

■調理終了後にさらに加熱したいとき

→「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う

ゆで野菜

8 葉菜（ほうれん草/ブロッコリー/キャベツなど）
- 分量…100～300ｇ
- ゆでかた…水洗いしてラップできっちり包み、直接丸皿にのせて加熱します。
  加熱後は流水でアクを取ります。

9 根菜（じゃがいも/かぼちゃ/にんじんなど）
- 分量…100～300ｇ
- ゆでかた
  丸ごとゆでるとき…水洗いしてラップできっちり包み、直接丸皿にのせて加熱します。
  加熱後しばらく置いて繰り越し加熱（約5分）を利用します。
  切ってゆでるとき…皮をむき、大きさをそろえて切り、水をふりラップで包み、
  直接丸皿にのせて加熱します。

加熱終了後は繰り越し加熱（食品内にこもった熱でさらに加熱が進むこと）を利用しましょう。繰り越し加熱の間は食品が乾きやすいのでラップははずしません。

●容器は使用しないでください

●水分を多く加える必要がある野菜をゆでるときは

多めに水をふり、ラップして「レンジ600W」で時間を設定して加熱します。（28～29・33ページ参照）

時間・出力を合わせずに自動調理

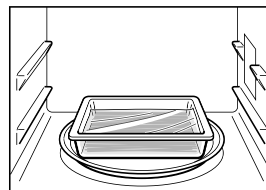
パスタ/お弁当

★一度にゆでられるスパゲッティの分量は100gです。



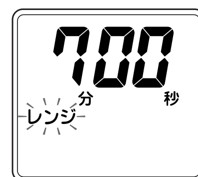
例：スパゲッティをゆでる

1 食品を入れる



- 食品の量にあった耐熱性の容器に入れ、ラップを水面に浮かせて丸皿の上に置きます。

2  を押す



- とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ **丸皿が回転し加熱開始**
▶ **途中で残り時間を表示**

▶ **ブザーが3回鳴り、加熱終了**
- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- 容器などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■お好みの仕上がりを選ぶには

→ スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」で強め弱めを加減する

▲ を押すと〔強め〕、▼ を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。
- パッケージに記載されているゆで時間を見て、下表を目安に仕上がり調節を合わせます。
- メーカーにより、ゆで上がりが異なることがあります。

パッケージゆで時間	温度仕上がり調節				
	弱め2	弱め1	標準	強め1	強め2
10～11分					●
8～9分				●	
7分			●		
6分		●			
5分(早ゆで製法のもの)	●				

10 パスタ

- **材料（1回分）…スパゲッティ 100g／水 500cc／塩 小さじ1/2**
- パスタの種類…ゆで時間が6～11分で太さが約1.3mm～1.8mmのスパゲッティ
  早ゆでタイプのスパゲッティ（メーカーによる特別製法の早ゆでタイプ）
- 容器…耐熱性容器（レンジ対応容器や耐熱温度140°C以上の容器）
  水量（500cc）が容器に対して1/2位になるものを使用してください。

※スパゲッティがそのままの長さで容器に入らない場合は、折って入れてください。

上手に作るために

- 加熱後、もう少しやわらかめに仕上げたい場合は、そのまましばらくゆで汁につけておいてください。
- でき上がり時にスパゲッティがくっついている場合は、ゆで汁の中で軽く混ぜてから水気を切ってください。
- 底が平らでないもの（ボウル等）はなるべく使用しないでください。仕上がりが悪くなることがあります。

11 お弁当［コンビニエンスストアー、スーパーなどで購入した弁当をあたためます。］

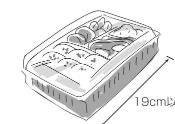
- 分量…1人分〈弁当1コ〉
- あたためかた…弁当は、包装をはずさずに丸皿に直接置いて加熱します。
  （割りばしなどがラップに包まれたまま庫内に入れます）

加熱することができる弁当

コンビニエンスストアーで売られているもの

ごはん・おかずが分かれている幕の内弁当など

（1辺が約19cm以下で丸皿からはみ出さない大きさ）

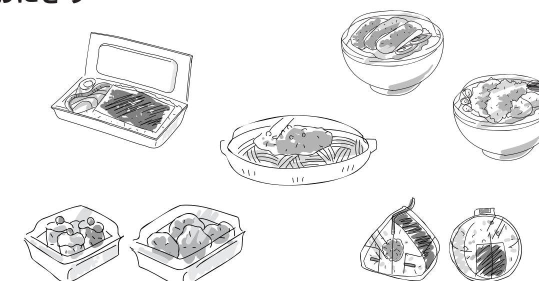


加熱後の弁当の状態

弁当の種類によって、あたたまり具合が異なります。
- 揚げ物は熱めに、厚みのある食品は少しぬるめに仕上がることがあります。
- 漬け物などもあたたまります。

加熱することができない弁当

お弁当屋さんの持ち帰り弁当
どんぶりもの
浅い容器に入っている焼きそばやスパゲッティなど
唐揚げ・しゅうまいなどの小分けのお惣菜
おにぎり



上手にあたためるために

●1個ずつあたためる
- 丸皿からはみ出すと回転が止まり、上手く加熱できません。また2個同時に入れたり、上下に積み重ねると上手にあたたまりません。

●購入後、なるべく早めに加熱する
- 買ってきたお弁当（食品の温度は約20°C）をすぐにあたためます。
- 冷蔵庫に保存した場合は「温度・仕上がり調節」〔強め〕で加熱します。

●容器を確認する
- コンビニエンスストアーやスーパーで売っている弁当以外は電子レンジ加熱に向かない容器（発泡スチロールなど）を使っている場合があるため、あたためないでください。

●卵は加熱しない
- ゆで卵や目玉焼きが丸のまま入っている場合は破裂する恐れがあるため取り出してください。

時間・出力を合わせずに自動調理

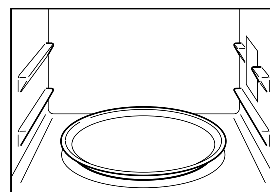
カラッとグルメ/グラタン/ピザ/トースト

★カラッとグルメで一度にあたためられる量は100～200gです。



例：「カラッとグルメ」で　市販の調理済み食品をあたためる

1 丸皿だけを庫内に入れる



2  を押す

• とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ 予熱開始

▶ ブザーが5回鳴り、「予熱終」が点灯

• 15分間予熱保持
• 丸皿が熱くなっているので、取り出しや食品をのせる際には気をつけてください。

3 食品を入れ、 を押す



▶ 残り時間を表示

▶ ブザーが3回鳴り、調理終了

• 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
• 丸皿が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。
• 終了後、表示部に「高温」が出ます。

■お好みの仕上がりを選ぶには

→ スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」を押して強め弱めを加減する

• ▲ を押すと〔強め〕、▼ を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。
• 「トースト」では仕上がり調節は現在の設定が次回から自動設定されます。

■調理後さらに加熱したいとき

→ 手動調理で様子を見ながら行う

■途中で調理時間を増減したいとき（グラタン・ピザのみ）

→ 加熱中、残り時間が表示されたあと、「温度・仕上がり調節」を押して調理時間を1分ずつ増減する

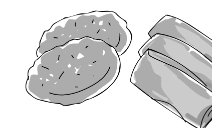
6 カラッとグルメ：丸皿を庫内に入れて予熱します。

揚げもの・焼きもの、市販の調理済み食品をあたためます。



• 分量…100～200g
• あたためかた…包装・容器を取りはずし、予熱した丸皿に直接置いて加熱します。

※熱さの好み、種類、個数によって「温度・仕上がり調節」で加減します。
※冷蔵の調理済み食品は「温度・仕上がり調節」〔強め〕で加熱してください。
※市販の調理済み冷凍食品はできません。
※レンジとヒーターの組み合わせ加熱なので、角皿は使用しないでください。



上手にあたためるために

●包装・容器は取りはずし、アルミホイルも使わないで加熱

• レンジとヒーターの組み合わせ加熱なので、ラップやビニールなどの包装、アルミホイルは使えません。容器などに移さず、必ず丸皿に直接置きます。

●食品の形崩れを防ぐには、オーブンシートを利用する

• 形崩れだけでなく、食品のくっつきも防げます。
お使いになるときはオーブンシートの表裏を確認してください。

お願い

丸皿は熱くなっています。

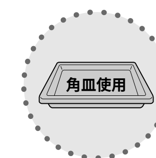
• 取り出した丸皿は熱に弱い場所には置かないでください。
• 子供や幼児の手が触れないように気をつけてください。
• 市販の厚手のミトンを使用して、素手で直接丸皿には触れないでください。
• 破れたミトンや、水にぬれたミトンは使わないでください。

12 グラタン、13 ピザ、トースト：予熱は必要ありません。各キーを押すと調理を開始します。

12 グラタン…49ページ参照

13 ピザ…45ページ参照

押すごとに 12 グラタン ⟷ 13 ピザ と変わります。



トースト（14…室温/15…冷凍）…48ページ参照

押すごとに 14 室温 ⟷ 15 冷凍 と変わります。

• 分量…1～2枚
• 焼きかた…回転網に直接パンをのせます。
山型食パンは山型を互い違いに並べます。それでも庫内壁に当たるときは1枚で焼いてください。

※焼き色は「温度・仕上がり調節」で加減します。
（強め…焼色濃いめ、弱め…焼色薄め）



並べかた（2枚）



並べかた（1枚）



●焼き上がったパンはすぐに取り出す

• 余熱で焼きすぎになります。

時間・出力を合わせて

レンジで調理する





1 食品を入れる

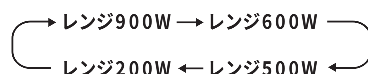
• 食品の量にあった耐熱性の容器に入れます。

2 レンジ出力切換 を押す

例：レンジ900Wのとき



• 押すごとに



と変わります。

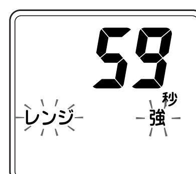
3 10分 1分 10秒 を押して時間を合わせる

• 最大設定時間
レンジ900W：20分
レンジ600W、500W：30分
レンジ200W：90分

4 を押す







▶ **ブザーが3回鳴り、調理終了**
• 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
• 容器などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■出力を組み合わせて使いたいときは

（煮込みなどのとき）
例：レンジ900W15分
→レンジ200W30分の場合
レンジ操作の2～3の手順をくり返す
1）レンジ900W15分に合わせ、
2）レンジ200W30分に合わせ、
3）スタートを押す

• レンジ900Wが終わると続けてレンジ200Wの調理残時間を表示。
• 最初の設定は900W、600W、500Wのいずれか、次の設定は200Wのみ設定できます。

■途中で調理時間を増減したいとき

→「スタート」を押して、加熱が開始してから
「温度・仕上がり調節」を押して調理時間を1分ずつ増減する

• レンジ強の残時間表示が5分以下のときは10秒単位の増減になります。
• 1回の調理で設定できる時間は増やせる時間を含め、900Wで20分、600W・500Wで30分、200Wで90分までです。

●調理内容に合わせてラップを使う

• **あたためはラップ不要ですがメニューによってはラップをかけて加熱します。**
詳しくは手動レンジ加熱の設定時間の目安（33ページ）や料理集を確認してください。

■冷凍食品

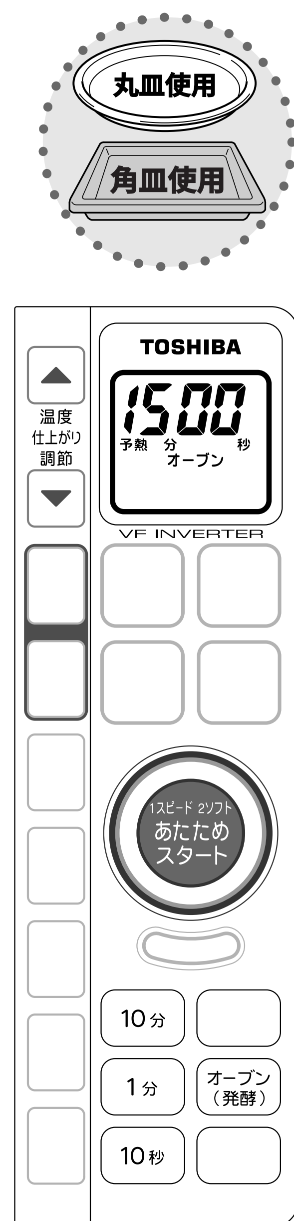
市販の冷凍食品を加熱するときは、パッケージ記載の出力と、加熱時間を参考にしてください。

お願い

ミックスベジタブルの少量での解凍・加熱はしないでください。
火花が出て焦げたり、乾燥することがあります。

時間・温度を合わせて

オーブン 予熱あり 予熱なし・発酵 で調理する



予熱あり

1 庫内に回転網だけをセットして オーブン（発酵） を1回押す

2 ▲ ▼ を押して温度を合わせる

- 押すごとに10℃ずつ変わります。
- 100～250℃の間でセット可能

3 10分 1分 10秒 を押して時間を合わせる

- 最大設定時間：90分

4 あたためスタート を押して予熱開始

▶ **予熱終了1分前に残り時間を表示**

▶ **ブザーが5回鳴り、「予熱終」が点灯**

- 15分間予熱保持

5 食品を入れ あたためスタート を押す



▶ **ブザーが3回鳴り、調理終了**

- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- 終了後、表示部に「高温」が出ます。
- 庫内や丸皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

予熱なし/発酵

1 調理にあった付属品と食品を入れて オーブン（発酵） を2回押す

2 ▲ ▼ を押して温度を合わせる

- 100～250℃の間でセット可能
- **発酵は100℃からさらに ▼ を押して「発酵（40℃、30℃）」に合わせます。**

3 10分 1分 10秒 を押して時間を合わせる

- 最大設定時間：90分

4 あたためスタート を押す

▶ **ブザーが3回鳴り、調理終了**

- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- 終了後、表示部に「高温」が出ます。
- 庫内や丸皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

お願い

室温・形・量・大きさ・初期温度・電源電圧などにより、焼き上がりの状態が変わります。
加熱途中で食品の前後を入れ替えたり、部分的にアルミホイルをかけると上手に仕上がります。

■途中で調理時間を変更したいとき

→ 加熱中に「温度・仕上がり調節」を押して1分ずつ増減する

- 1回の調理で設定できる時間は増やせる時間を含め90分までです。

■途中で調理温度を変更したいとき

→ 加熱中に「オーブン（発酵）」を押し、温度を表示中（5秒間）に「温度・仕上がり調節」を押して10℃ずつ増減する。

予熱あり

●予熱とは

- 作る料理に適した温度にあらかじめ庫内をあたためておくことです。

■予熱中の調理時間・温度の変更

→ できません。

■設定温度と予熱温度の関係

→ 設定温度と同じ温度で予熱します。

ただし設定温度が200℃以上のときは予熱温度は200℃になります。

■予熱時間の目安は

→ 200℃のとき、約7分です。

発酵

●庫内や付属品を十分冷ましてから発酵を行う

- 表示部に「C21」「高温」が表示されたときは、「とりけし」キーを押しとびらを開けて庫内温度が下がるまでお待ちください。庫内温度が高いと発酵がうまくできません。

※発酵は40℃、30℃の設定ができます。

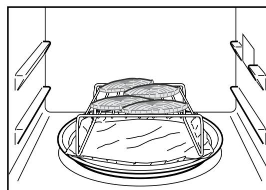
時間を合わせて
トースター・グリルで調理する





例：グリルで魚を焼く

1 **食品を入れて**
トースター グリル を2回押す



• 押すごとに**トースター ⟷ グリル**と変わります。

2 **10分 1分 10秒 を押して時間を合わせる**

• 最大設定時間：トースター：30分
　　　　　　　　グリル：30分

3 **1スピード 2ソフト あたため スタート を押す**



お知らせ
両面にしっかり焼き色をつけるために、必ず加熱の途中で食品を裏返します。



▶ **ブザーが3回鳴り、調理終了**
• 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
• 終了後、表示部に「高温」が出ます。
• 庫内や丸皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■途中で調理時間を変更したいとき
→ 加熱中に「温度・仕上がり調節」を押して1分ずつ増減する
• 1回の調理で設定できる時間は、増やせる時間を含め、トースター、グリルとも30分までです。

手動レンジ加熱の設定時間の目安

★出力と時間をセットする調理の目安です。　ラップあり…○／ラップなし…×

あたため（レンジ900W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
ごはん	1杯（150g）	約1分	×
スープ・みそ汁	1杯（150cc）	約2分	×
野菜の煮もの	150g	約1分30秒	×
カレー・シチュー	200g	約3分	○
しゅうまい	6コ（100g）	約1分	×
中華・肉・あんまん	1コ（80g）	約1分	○

冷凍の肉・魚の解凍（レンジ200W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
肉	200g	約3分30秒	×
	400g	約6分	×
	600g	約8分	×
さしみ	200g	約3分	×
	400g	約6分	×
	600g	約8分	×

のみもの（レンジ600W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
牛乳	1杯（200cc）	約1分30秒	×
お酒	1杯（160cc）	約50秒	×

冷凍ゆで野菜の解凍（レンジ900W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
枝豆	100g	約1分40秒	○
さといも	100g	約1分50秒	○
かぼちゃ	150g	約3分	○

冷凍した食品のあたため（レンジ900W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
冷凍ごはん	1杯（150g）	約2分10秒	○
冷凍カレー・シチュー	300g	約7分40秒	○
冷凍しゅうまい	5コ（100g）	約1分30秒	○
冷凍中華・肉・あんまん	1コ（80g）	約1分40秒	○

野菜のゆでもの（レンジ600W）

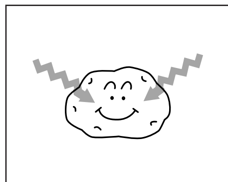
メニュー名		分量	目安時間	ラップ
葉菜	ほうれん草	100g	約1分30秒	○
	キャベツ	100g	約1分30秒	○
	ブロッコリー	100g	約1分20秒	○
根菜	じゃがいも	1コ（150g）	約3分20秒	○
	かぼちゃ	150g	約3分10秒	○
	にんじん	100g	約1分40秒	○

加熱のしくみ

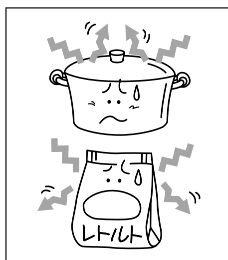
レンジ加熱

電波で食品を内と外から同時に加熱します。

電波の性質
- 電波が食品に当たると食品の水分に吸収され、水の分子にまさつ運動が起こります。その結果、熱が発生し、食品は内部と外部が同時に加熱されます。



- 陶器や磁器などは電波を通しますが、金属製の容器や、アルミのレトルトパックなどは電波を反射するので加熱できません。



自動調理メニュー例
あたため（スピード・ソフト）・のみもの・解凍あたため・手作り豆腐・ゆで野菜・パスタ・お弁当・生解凍

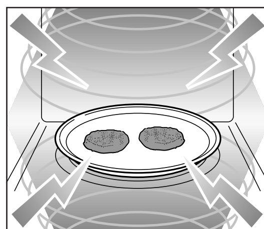
レンジ加熱調理のポイント

- **加熱時間は**
  食品の分量にほぼ比例します。分量を2倍にした場合は、加熱時間も2倍弱に合わせます。
- **レンジ加熱は**
  食品の水分が飛び、乾燥したり固くなりやすいので、少な目の時間設定で加熱します。

レンジ＆ヒーター加熱

電波と、ヒーターで食品を加熱します。

自動調理メニュー例
らくらくベーカリー・カラッとグルメ



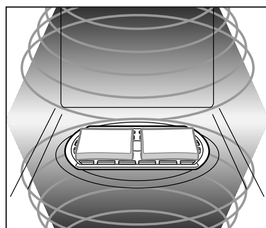
ヒーター加熱

トースター調理

上下ヒーターの強い熱を直接使って、食品の表面に焦げめをつけます。

自動調理メニュー例
トースト

回転網
- 食品を回転網にのせます。



ヒーター加熱調理のポイント

- **加熱後は**
  焦げすぎを防ぐため、すぐ取り出しましょう。

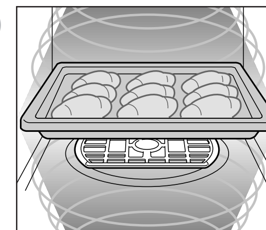
ヒーター加熱

オーブン調理

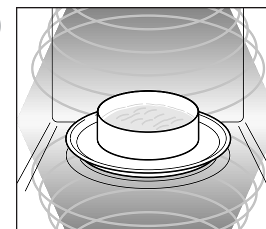
上下ヒーターを利用した庫内全体の熱で、食品を焼き上げます。

自動調理メニュー例
グラタン・ピザ

角皿
- お惣菜を調理するときなどに使います。詳しくは料理集をご覧ください。



丸皿
- 型を使って焼くお菓子などに使います。詳しくは料理集をご覧ください。



※庫内温度は測定場所や食品の量などによってばらつくことがあります。

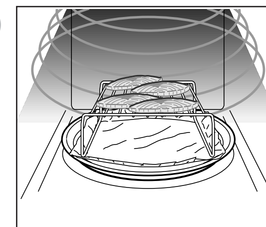
ヒーター加熱調理のポイント

- **食品の置きかたは**
  加熱により、大きくなるメニューもあります。適度な間を開けてください。
- **加熱時間は**
  食品の様子を見ながら加減してください。
  続けて加熱するときなど庫内温度が高いときは、加熱時間を短く設定し様子を見ます。
- **加熱中は**
  庫内の温度が下がりやすいのでとびらの開閉は少なくしましょう。
- **焼きムラが気になるときは**
  濃い焼き色部分だけアルミホイルをかけます。
- **加熱後は**
  焦げすぎを防ぐため、すぐ取り出しましょう。

グリル調理

上ヒーターの強い熱を直接使って、食品の表面に焦げめをつけます。

丸皿＋網
- 魚などを、焼くときに使います。



- **均等に焼き色を付けるために**
  加熱途中で食品を裏返します。
- **加熱後は**
  焦げすぎを防ぐため、すぐ取り出しましょう。

使える容器・使えない容器

耐熱温度は容器に表示されている家庭用品品質表示法の表示をご覧ください。

容器の種類：**ガラス**	**電子レンジ加熱のとき**	**ヒーター加熱のとき**
耐熱性がある	**使えます** ただし、加熱後急冷すると、割れることがあります。	**使えます** ただし、加熱後急冷すると、割れることがあります。
耐熱性がない	**使えません** カットグラス、強化ガラスなど、ガラスの厚みの変化が大きなもの、ひずみのあるものも使えません。	**使えません**

容器の種類：**プラスチック**	**電子レンジ加熱のとき**	**ヒーター加熱のとき**
耐熱性がある （耐熱温度１４０°C以上） 「電子レンジ使用可能」表示があるもの	**使えます** • ただし、ふたには熱に弱い物、密閉性の高い物がありますのではずしてください。 • 油脂、糖分の多い食品は、高温になるので使えません。	**使えません** 変形したり割れたりすることがあります。
耐熱性がない （耐熱温度１４０°C未満）	**使えません** 電波で変形するもの（ポリエチレン・スチロール・フェノール・メラミン・ユリア樹脂など）は使えません。 ※ただし生解凍では発泡スチロール製のトレイが使えます。	**使えません**

容器の種類：**金属**	**電子レンジ加熱のとき**	**ヒーター加熱のとき**
アルミ・ホーローなどの金属容器、金網、金串	**使えません** とくに金網、金串は火花が飛ぶことがあります。	**使えます** ただし、取っ手が樹脂の物は使えません。

容器の種類：**陶磁器・漆器**	**電子レンジ加熱のとき**	**ヒーター加熱のとき**
陶器・磁器	**使えます** ただし、金・銀粉、金・銀箔使用の容器は火花が飛ぶことがあるので使えません。	**使えません** ただし、耐熱性のある陶器、磁器土鍋、グラタン皿などは使えます。
漆器	**使えません** 塗りが剥がれたり、ひびが入る恐れがあります。	**使えません**

容器の種類：**その他**	**電子レンジ加熱のとき**	**ヒーター加熱のとき**
木・竹・紙製品	**使えません** 金属物を使っている物は、スパークしたり、燃えたりすることがあります。 ただし、らくらくベーカリーでは、耐熱加工を施した紙やケーキ用の硫酸紙を使うことができます。	**使えません** ただし、耐熱加工を施した紙やケーキ用の硫酸紙は使えます。
アルミホイル	**使えません** ただし、生解凍などで電波を反射する性質を利用して部分的に使うこともあります。	**使えます** 丸皿に敷いたり、こげ目の加減をするときやホイル焼きに使います。
ラップ （耐熱温度１４０°C以上）	**使えます** ただし、油分の多い料理は高温になるので使えません。 ポリエチレン製のラップは溶けて燃えることがあるので使えません。	**使えません** 高温になり、溶ける恐れがあります。

お手入れのしかた お手入れはすぐにこまめにがポイントです

⚠警告


プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電・けが・やけどの原因になります。


禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

⚠注意


プラグを抜き冷めてから

本体の掃除は電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う
感電ややけどをする恐れがあります。

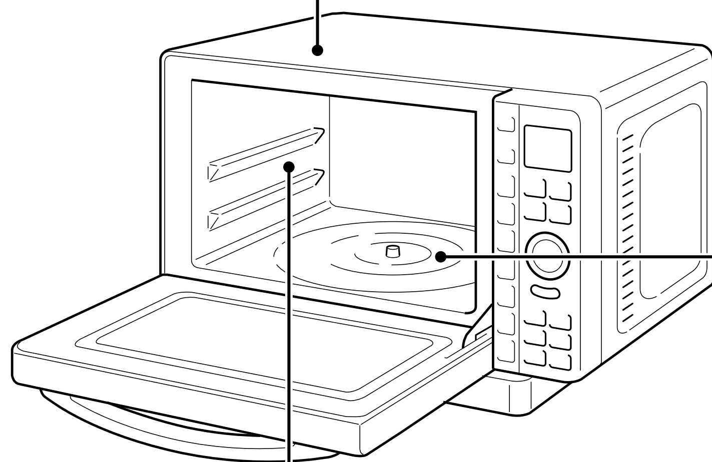

禁止

食品や肉汁などで、汚れたままにしない
さび・発煙・発火などの原因になります。
- 付着した場合は、本体が冷めてから必ずふきとってください。

キャビネット・とびら

かたくしぼった、ぬれふきんでふく。
ひどい汚れは薄めた台所用洗剤（中性）をしみ込ませた布でふき取り、必ず洗剤分をふき取ってください。

お願い
- 水をかけないでください。
  さびたり故障したりすることがあります。



庫内・とびらの内側

かたくしぼった、ぬれふきんでふく。
- 落ちにくい汚れは、ぬれたふきんを汚れの上に置いて30分ぐらいふやかしてからふきます。
- 庫内底面は、必ず回転網をはずしてふきます。
- 回転網をはずしたときは、お手入れ後、確実に回転軸に差し込んでください。

お願い
- たわしやフォークなど先のとがった物でこすらないでください。傷になります。
- 回転軸部に、食品くずを落としたままにしないでください。
  故障することがあります。

■お手入れしても庫内の臭いがとれないとき

カラ焼き(12、13ページ参照)してください。
臭いがやわらぎます。

■長期間ご使用にならないとき

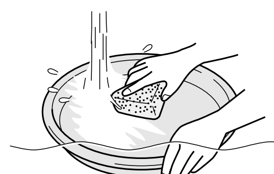
電源プラグをコンセントから抜き、各部をお手入れしてから、湿気や、ほこりがかからないようにして、おしまいください。

お願い
住宅家具用洗剤（弱アルカリ、アルカリ、弱酸性、酸性など）、オーブンクリーナー、クレンザー、ベンジン、シンナー、漂白剤、熱湯、可燃性ガス（LPGなど）入りスプレー洗剤は使わないでください。損傷、変色、変形、発煙、発火などの原因になります。


禁止

回転網・丸皿

スポンジたわしで汚れを落とし、十分に水気をふき取る。汚れは洗い桶などの中で落とす。
- 回転網に水気が残っているとサビが付くことがあります。
- 丸皿の汚れが落ちないときは、水で薄めた漂白剤に一晩つけてください。



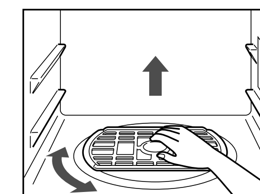
お願い
- 回転網・丸皿・角皿・網は使用後、急冷しないでください。
  破損・変形する事があります。
  また加熱直後に水をかけると蒸気が発生したり、熱いしぶきが飛びます。
- 丸皿は金属たわしや先のとがったものでこすったり、落としたりしないでください。
  傷ついたり、割れることがあります。

■回転網のはずしかた

回転網の中央部をつかみ、軽く回しながら少しずつ真上に持ち上げる。
- 回転網の周囲を無理に持ち上げてはずすと、回転軸の破損や庫内の塗装がはがれることがあります。

■回転網の取り付けかた

回転軸にしっかりと差し込み、静かに回転させしっかりはまったことを確認する。



お料理が上手にできないとき

●ごはん・おかずのあたため

食品があたたまらない	●食品が金属容器・アルミホイルなどで、おおわれていませんか。
「あたため」キーであたためると熱くなりすぎる	●食品の重さと同じくらいの容器に入れて加熱します。
ごはんなどの食品がぱさつく	●加熱前に霧を吹くなど、水を少しかけると、しっとり仕上がります。
煮もの・煮魚などの煮汁が飛び散る	●汁気を切って深めの容器に入れて加熱します。
冷凍ごはんがあたたまらない	●食品の重さと同じくらいの容器に入れて加熱します。「解凍あたため」を使って加熱します。
フライや天ぷらがベチョッとする	●ペーパータオルを敷いた皿の上に並べます。
おかずがあたたまらない	●「あたため」キーのあとに「温度・仕上がり調節」〔強め〕キーを押して加熱してください。

●のみもののあたため

牛乳が熱くなりすぎる	●「3-1 牛乳」で加熱していますか？ ●容器に対して7～8分目まで入れてください。容器に対して少量しか入れないと沸騰する恐れがあります。1杯の量が少ないときは「温度・仕上がり調節」〔弱め〕で、1杯の量が多いときは〔強め〕で加熱します。
牛乳にマクができる	●加熱後、放置しておくとマクが張ることがあります。すぐにかき混ぜるとできにくくなります。
お酒が熱くなりすぎる	●「3-2 お酒」で加熱していますか？「あたため」では熱くなります。
とっくりの上の方と下の方で温度が違う	●とっくりの首の部分をアルミホイルで覆うと上下の差が少なくなります。

●カラッとグルメ

できすぎになる	●最初から食品を入れていませんか？丸皿の予熱が終わってから食品をのせます。

●生解凍

上手に解凍できない	●うまく解凍できる厚さは3cmまで。厚さは均一にし、細い部分や魚の尾などにはアルミホイルを巻いてください。 ●同時に2つ以上を解凍するときは同じ種類のもので同じ大きさに。
解凍不足	●食品に薄いところや細いところがあると部分的に加熱されやすいので全体の厚さをそろえて冷凍してください。 ●加熱不足の部分はレンジ200Wで様子を見ながら加熱してください。

●ゆでもの

ゆですぎになる	●容器を使用していませんか？ラップに包んで直接丸皿にのせてください。
野菜が乾燥気味になる	●野菜を洗い、水気を切らずにラップにくるんでください。
できすぎのところと、加熱の足りないところがある	●かぼちゃ、じゃがいもなどは大きさをそろえてください。ほうれん草などは葉と茎を交互に重ねます。

●スポンジケーキ

ケーキのふくらみが悪い	●卵はしっかりと泡立てましたか？字が書けるくらいしっかりと泡立ててください。 ●粉を合わせたあと、混ぜすぎていませんか？
泡立てがうまくできない	●ボウルや泡立て器に、水分や油分がついていると泡立ちが悪くなります。
きめが粗く粉っぽい	●粉をふるって入れましたか？ ●粉がなじむまで混ぜましたか？
中央が沈む	●卵の泡立てすぎはありませんか？

●シュークリーム

ふくらみが悪い	●分量は正しく量りましたか？ ●生地を作るときにレンジの加熱時間は正しかったですか？

●クッキー

焼き色にむらがある	●生地の厚みや大きさは均一ですか？

●バターロール

ふくらみが悪く、かたい	●生地の発酵は十分でしたか？発酵不足で生地温度が低いとあまりふくらみません。 ●成形するとき生地をいじめていませんか？生地をいじりすぎると固くなります。ていねいに扱いましょう。

こんな表示が出たときは



表示例	理由（原因）	処置
「扉」表示 扉	●「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「らくらくベーカリー」「カラッとグルメ」「手作り豆腐」「ゆで野菜」「パスタ」「お弁当」「グラタン」「ピザ」「トースト」「生解凍」のとき、とびらを閉め、1分過ぎてからキーを押すと表示します。	●もう1度とびらを開閉し、1分以内にキーを押してください。
「高温」表示 高温	●オーブンなどヒーター加熱調理終了後、庫内が高温のとき表示します。	●とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。 （約15～20分程度で表示が消えます。表示中でも「とりけし」キーを押すか調理メニューを設定すると消え、一部の調理は使うことができます。）
「C21」と「高温」表示 C21 高温	●オーブンなどヒーター加熱調理の後などで、庫内温度が高いときに「発酵」を設定すると、表示部に「高温」が点滅します。このとき「スタート」キーを押すと、左記の表示になります。	●「とりけし」キーを押し、とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。
	●オーブンなどヒーター加熱調理の後などで、庫内温度が高いときに「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「らくらくベーカリー」「手作り豆腐」「ゆで野菜」「パスタ」「お弁当」「生解凍」を開始すると表示します。	●「とりけし」キーを押し、とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。
「C11」表示 C 11	●「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「らくらくベーカリー」「カラッとグルメ」「手作り豆腐」「ゆで野菜」「パスタ」「お弁当」「生解凍」、手動レンジのとき、回転網、丸皿がないと表示します。	●「とりけし」キーを押し、回転網と丸皿を使用してやりなおしてください。
	●自動調理角皿メニューのとき丸皿を使用すると表示します。	●「とりけし」キーを押し、角皿を使用してやりなおしてください。
「C20」表示 C20	●「生解凍」で600ｇより重いものをのせたとき表示します。	●「とりけし」キーを押し、最大重量600ｇ以下でお使いください。
「H」表示 H02 など	●製品が故障したとき表示します。	●電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
「d」表示 d	●デモモードが設定されていると、とびらを開けたとき表示します。デモモードが設定されていると加熱が行われません。	●「とりけし」キーをピッピッとブザー音がするまで（約3秒）押したあと ▲ キーを押してください。

修理を依頼される前に

つぎのような場合は故障ではありません。

現 象	理 由（処置）
電源プラグを、コンセントに差し込んでも何も表示しない。	● とびらを閉じた状態で、電源プラグをコンセントに差し込んだだけでは表示されません。 一度とびらを開けると、表示されます。
表示部に「1000」が点滅したままになっている。	● お買い上げ後、はじめて電源プラグを差し込んで、とびらを開けたとき、この表示になります。 （「重量センサーのセット」をしてください。（12ページ参照））
調理中、カチカチと音がする。	● 機械室内のスイッチ切換え音です。故障ではありません。
オーブンなど、ヒーター加熱時に、ボコッボコッという連続音や、ボコンという音がする。	● 熱収縮による加熱室壁面の音で故障ではありません。
電子レンジ調理の開始時及び途中に、ボコンという音やチリチリという連続音がする。	● 電子レンジ調理時の動作音で故障ではありません。
調理中、調理後に音（ファン）がしたり、しなかったりする。	● 機械室等を冷却するファンの音で故障ではありません。 ● レンジ調理後、冷却ファンが回ることがありますが故障ではありません。 ● オーブン・グリル調理後、冷却ファンが回ることがありますが故障ではありません。
キーを、押しても受け付けず、何も表示しない。	● とびらを開け、食品を入れてから操作してください。 （省エネルギーのため、とびらを開けたあと5分をすぎると表示を切るためです。このときキーも受け付けません。）
とびらを開けると表示部に「0」が表示する。	● とびらを開けたとき表示される仕様です。
調理終了後、1分後、1分ごとにピーッピーッピーッと鳴る。	● 調理終了後、庫内の食品を取り出さないと鳴る機能がついています。 故障ではありません。
ブザーが鳴らない。	● ブザー音を消す設定になっていませんか。 ブザー音の消しかたと戻しかた（69ページ）を参照して、設定しなおしてください。

お知らせの音について

次の操作・状態のとき、ブザー音でお知らせします。

■キーを押したときは→ピッ
■調理終了のときは→ピーッピーッピーッ
■予熱終了のときは→ピーッピーッピーッピーッピーッ
■加熱終了後、食品を取り出し忘れると→ピーッピーッピーッ
■異常表示のときは→ピピピピピピピ

修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

現 象	点 検（処置）
まったく動かない。	● 停電ではありませんか。 ● 電源プラグが抜けていませんか。 ● ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● 途中でとびらを開閉しませんでしたか。 ● 無表示の状態で、キー操作をしていませんか。 （とびらを開け、食品を入れてからキー操作してください。）
「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「らくらくベーカリー」「カラッとグルメ」「手作り豆腐」「ゆで野菜」「パスタ」「お弁当」「グラタン」「ピザ」「トースト」「生解凍」「スタート」キーを押しても加熱されない。	●「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「らくらくベーカリー」「カラッとグルメ」「手作り豆腐」「ゆで野菜」「パスタ」「お弁当」「グラタン」「ピザ」「トースト」「生解凍」のとき、とびらを閉め1分をすぎてからキーを押していませんか。 （食品をとり出し、とびらを閉めてもう一度とびらを開け食品を入れてキーを押してください。） ●「高温」が表示されていませんか。 （とびらを開けて庫内をさまし、表示が消えてからキーを操作してください。） ● とびらがきちんと閉まっていますか。
料理のでき上がりが悪い。	● 調理のしかたは正しいですか。 （ふた、ラップの有無、付属品など確認してください。） ● 庫内が、熱いまま自動調理しませんでしたか。 （庫内の温度が下がるまで待ってください。） ● 食品の量は適当でしたか。 ● 庫内の上面や底面が汚れていませんか。 ● メニューを正しく選んで調理開始しましたか。 ● 重量センサーのセットのしかたは正しいですか。（12ページ参照）

ブザー音の消しかたと戻しかた

■ブザー音を消す

取り出し忘れお知らせのブザー音だけを消すとき

1 「0」表示中に とりけし をピッピッとブザー音がするまで（約3秒）押す

2 続いて ▲ を押す

全てのブザー音を消すとき

1 「0」表示中に とりけし をピッピッとブザー音がするまで（約3秒）押す

2 続いて ▼ を押す

■ブザー音をなるように元にもどす

ブザーの音を、消した操作と同じ操作を行うことによりブザー音が出るようになります。

引っ越しについて

- この東芝センサーオーブングリルレンジは電源周波数50Hz-60Hz共用です。
- 周波数（Hz：ヘルツ）の異なる地域へ引っ越しをしてもそのままお使いになれます。
- 電源プラグをコンセントに差し込むと自動的に50Hz-60Hzが切換えられます。
- 必ずアースを取り付けてご使用ください。（6ページ参照）

仕様

電源		AC100V　50Hz−60Hz共用		
定格消費電力		電子レンジ1400W(14.3A)、ヒーター加熱1280W(12.8A)		
高周波出力		900W・600W・500W・200W相当　出力切換		
発振周波数		2450MHz	ヒーター	上760W・下490W
質量(重量)		12kg	温度調節範囲	発酵（30℃、40℃）、100〜250℃※
寸法	外形	305(高さ)×480(幅)×371(奥行) mm		
	庫内有効	168(高さ)×294(幅)×310(奥行) mm		
	丸皿(ガラスセラミックス製)直径	270mm		
	コードの長さ	1.4m		
タイマー時限		レンジ900W…20分 レンジ600W・レンジ500W・トースター・グリル…30分 レンジ200W・オーブン・発酵…90分		

※このセンサーオーブングリルレンジの250℃での運転時間は約15分です。その後は自動的に200℃に切り換わります。温度は庫内が空の状態で中心部で測定しています。庫内に食品や付属品を入れて温度を測定すると、温度が合わないことがあります。（料理を作る場合は、料理集の温度を目安にしてください。）

- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

- この東芝センサーオーブングリルレンジには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- この東芝センサーオーブングリルレンジの保証期間は、お買い上げいただいた日から1年です。ただし発振管（マグネトロン）は2年です。その他、詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- センサーオーブングリルレンジの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は　**お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は　03-3426-1048
FAX　03-3425-2101(365日：8:00〜20:00受付)

- 「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　出張修理

- 66〜69ページの表に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

■保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料等で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術員を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	センサーオーブングリルレンジ
形名	ER-D5
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	電話番号

お買い上げ店名を記入されておくと便利です。

■ご転居のときは

- この東芝センサーオーブングリルレンジは、電源周波数50Hz-60Hz共用です。周波数の異なる地域に、ご転居されてもそのままお使いいただけます。

愛情点検

長年ご使用の電子レンジの点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- キーを押し、調理を開始しても食品が加熱されない。
- 自動的に切れないことがある。
- 使用中に異常な音や臭いが出ることがある。
- 庫内のカバーや壁面が汚れ、スパーク（火花）または煙が出ることがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。（技術のあるサービスマン以外の人は絶対にキャビネットをはずさないでください。）

東芝センサーオーブングリルレンジ

形名 ER-D5



東芝コンシューママーケティング株式会社

家電事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

4451804901